



AI 契約業務・管理クラウドサービスを提供する 株式会社 Hubble を金融面からサポート

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（スタートアップ営業部）は、株式会社 Hubble（本社：東京都渋谷区、CEO：早川 晋平）に対し、事業拡大に必要な資金として、1 億円を融資しました。

同社は、契約業務・管理クラウドサービスを提供するスタートアップ企業です。契約書の作成や審査・検討過程のナレッジを一元管理する「Hubble」と、締結した契約書をアップロードすることで契約データベースを自動作成できる「Hubble mini」を提供しています。

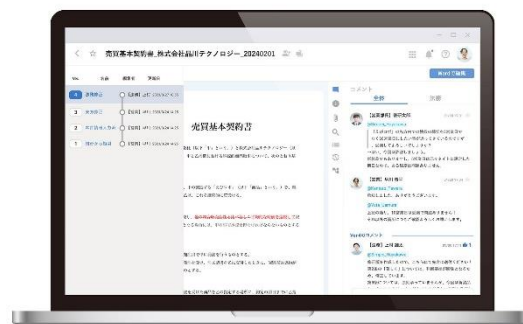
今回同社は、調達した資金を活用し、サービス品質の向上やユーザー認知の拡大に取り組むことでさらなる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、契約業務の属人化や管理に課題を抱える導入企業の業務効率化につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証対応としています。

商工中金は、スタートアップ企業の皆さまへの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 Hubble（ハブル）の概要】

所在地	東京都渋谷区恵比寿西 2-7-3 いちご恵比寿西ビル5階
取締役	CEO 早川 晋平 / CTO 藤井 克也 / CLO 酒井 智也
資本金	16 億 6,696 万円 (資本準備金を含む)
従業員数	69 名 (2025 年 6 月現在)
設立	2016 年 4 月
業種	契約書管理システムの開発・提供



【同社サービス】